

ゲームスーパーバイザー・マニュアル

*ゲームスーパーバイザー（GSV）は試合の最高責任者となります
（関東大学アイスホッケー）



1. 集合時間

- ・ 練習開始**30分前**にリンクサイドの連盟事務所に集合し**GSVのID**を受け取る
- ・ 前の試合のゲームスーパーバイザーがいる場合は、引き継ぎ事項の確認をする
- ・ 学生委員、対戦チーム、当番校、レフェリーを確認する
- ・ 開場時間、練習開始時間の確認を学生委員と行う
- ・ **累積ペナルティなどの確認を行う（該当選手がいる場合、練習前にチームに伝える）**
- ・ GSV用BOXを準備する

2. 練習中

- ・ **オールメンバー表の名前と背番号が一致しているか確認し、誤記があれば修正させる**
- ・ 選手が正しく防具を着用しているか確認し、**不適切な場合は担当レフェリーに報告する**
- ・ 本部席に大会関係者以外の方が座っている場合は退去させる
- ・ 本部席では、飲食・私語は厳禁とし該当者には注意をする
（特に学生オフィシャルに対して携帯電話を所持しないよう指導する）

3. 試合中

- ・ **基本としてレフェリースーパーバイザーと並んで観戦する**
- ・ **オールメンバー表に○印のついているスタッフ以外がベンチ内に入っていないか確認する**
- ・ **スタッフがIDカードを装着しているか確認する**
- ・ 競技委員（ゲームオフィシャル）の態度に注意を払う
（特に学生オフィシャルの態度がいちじるしく悪い場合は、その場で注意し報告書に記載する）
- ・ タイマー・得点・アナウンス・ペナルティアテンダント等に対して適切なアドバイスをする
- ・ **Division. I の試合ではリプレイ映像が適切に放送されているかチェックする**
- ・ ペナルティ、得点経過等、重要な点はメモを取るようになる
- ・ 怪我人が発生した場合は当番のナースに指示を出し、救急車の手配が必要であれば対応する
- ・ 怪我・協議などによって長時間試合が中断した場合、マイクで場内説明をする
（基本3分以上の中断でアナウンスを行う。状況によってアナウンサーが行っても可）
- ・ 製氷時はリンクコンディションに注意を払う
- ・ 当該試合で特記事項が発生した場合は**報告書に記入し、必要があれば関係各位に報告する**
（特記事項：ゲームミスコンダクトペナルティ・マッチペナルティなど）
- ・ ゲーム内容をゲームスーパーバイザー報告書に記入する
（救急車の手配をした場合、内容を出来るだけ詳細に記載する）

4. 試合終了後

- ・ 次の試合がある場合、予定の練習開始時間にスタートするよう指導する
（特に遅れている場合は時間短縮を競技役員及び当番校へ指示する）
- ・ ゲームシートを確認する
- ・ 次の試合がある場合、次の試合のゲームスーパーバイザーに引き継ぎをおこなう

5. その他

- ・ チームからレフェリー及びラインズマンへの異議申し立てがあった際は、直接会話をさせないよう制止し、審議委員会へ質問状等を提出するよう説明する
（ピリオド間のサブリンク付近において接触が多いのでGSVは、特に注意を払うこと）
- ・ 懲戒事項が発生した場合は、レフェリー・担当理事と打ち合わせ**適切な処理**を行う